

「REVE+（レーヴプラス）」が開所して2か月が経ちました。
4月1日から7日までの春休み期間は、新たな環境で朝から夕方まで長時間の活動でしたが、生徒の皆さんは戸惑うこともパニックを起こすこともなく楽しんでくれました。

春休みの活動の一例【学校訪問】

利用者の皆さんが通学している、または入学する学校を訪問しました。校内に入ることはできませんでしたが、校門前で記念写真を撮りました。生徒の皆さんも仲間が通う学校を訪問し「大きい!」「校庭が広い!」「遠い!」などと違いを見つけっていました。スタッフも生徒の皆さんが通う学校の場所と雰囲気が分かり、とても良かったです。



5月の活動

手洗い
↓
健康観察
↓
おやつ
インタビュー
↓
宿題
↓
すらら学習
↓
VR体験
↓
自由時間
↓
みんなで
カードゲーム
↓
ラジオ体操
↓
帰りの会

5月に入り、放課後に来所してからの活動の流れも定着してきました。本格的に「すらら」と「VR」の取り組みも始めました。

「手洗い・健康観察」は、言われなくても自分から検温し用紙に記入しています。REVEでの習慣づけのおかげです。



「おやつ」は、検温が済むと自分で容器を取って席に着きます。来所時間が学校によって違うので、各自で「いただきます」をして食べ始めます。



「インタビュー」は、おやつを食べながらスタッフが「今日、学校であったこと」「楽しかったこと、嬉しかったこと」「自由時間にやりたいこと」などを聞き、コミュニケーション活動をしています。



「宿題」は、宿題がある場合に取り組みます。

「すらら」は、タブレットやパソコンを使ってゲーム感覚で学習できる対話型のオンラインアニメーション教材です。国語・数学・英語の3教科を導入しています。詳しくは次号で紹介します。



「VR」は、VRを使って行うSST（ソーシャル スキル トレーニング）訓練です。学校生活や職場などで欠かせないソーシャルスキルを仮想空間で何度も体験トレーニングができます。詳しくは次号で紹介します。

「自由時間」は、自分で選んで好きなことをします。ただし、YouTubeの視聴は20分に限定しています。散歩に出かけたり、庭でサッカーや縄跳びをしたり、レゴやゲーム（オセロ・トランプ・かるた・ダーツなど）、ホワイトボードに絵を描いたりしています。

「みんなでカードゲーム」は、利用者とスタッフと全員でひとつのことをしたいと思い企画しました。5月はトランプのババ抜きを楽しみました。

「ラジオ体操」も、利用者とスタッフと全員で体を動かしたいと思い企画しました。運動会や体育祭を控えているので良いタイミングでした。

「帰りの会」では、スタッフが活動中に撮影した写真をモニターに映し、一人一人の活動を振り返り、頑張ったところや感心したところを思い切り褒めて拍手をしています。

